

《重要》新型コロナワクチン接種について

当クリニックでは、7月より妊婦および褥婦の方(産後授乳期の方)を対象に、新型コロナワクチンの個別接種を小牧市公式サイトからの予約を受け始めておりましたが、この度、直接当クリニックで予約および接種ができることになりました。

ワクチン接種をご希望の方は、診療時間内に電話もしくは来院の上ご予約ください。

接種にあたりましては、以下をご一読いただきご理解の上でご予約をお願いいたします。

産科・婦人科 ミナミクリニック
院長 南 宏次郎

* * * * *

妊婦の方が新型コロナウイルスに感染すると、同世代の妊娠していない女性と比較して重症化するリスクが高く、早産や妊娠合併症を引き起こす可能性が指摘されています。妊婦のワクチン接種についてはまだ十分な知見がなく、諸外国でも見解が分かれています。現状は重症化リスクを考慮してワクチン接種を積極的に行うべき、という考えが大勢です。また、授乳中の方へのワクチン接種では、接種後に母乳の中に新型コロナウイルスに対する抗体が確認されたため、これにより新生児を感染から守る効果も期待されています。

なお、妊娠 12 週までは、流産を含めた偶発的な胎児異常の発生が知られており、ワクチン接種の影響との鑑別に混乱を招く恐れがあることから、当クリニックでは、妊娠 12 週以降の接種をおすすめしています。

妊婦の方のワクチン接種では、その前後に超音波診断やドップラー検査で胎児心拍の確認をすることが望ましいとされています。直前の検査が難しい集団接種や、産科のない診療所などで接種する場合は、接種前後 1 週間以内に妊婦健診をお受けになることもおすすめいたします。

* * * * *